

コミュニティ・スクールだより

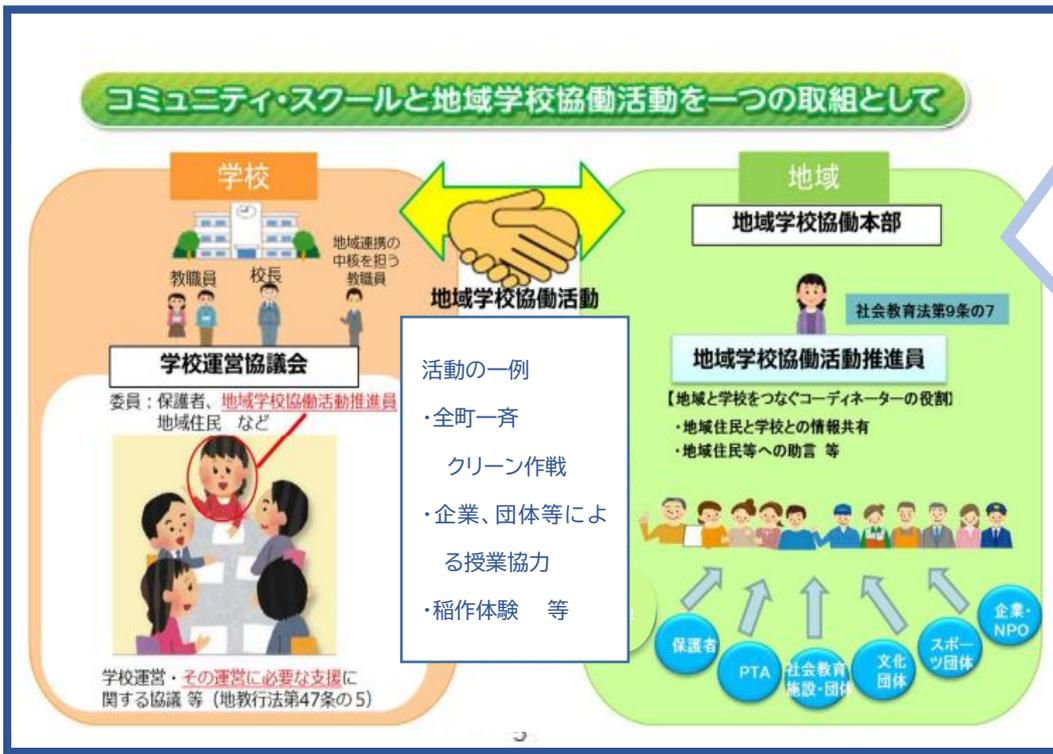
第1回学校運営協議会

今年度1回目の学校運営協議会が5月22日(木)公民館大ホールで行われました。今回は、「奈井江町学校運営協議会(コミュニティ・スクール)について」を共有したのち、小・中学校それぞれの令和7年度学校経営方針の説明質疑、承認が行われました。第2回以降には、今後の町内小中学校の在り方を検討するため、『義務教育9年間の学校の仕組み』についても研修、熟議が行われる予定です。

※コミュニティ・スクール=学校運営協議会が導入されている学校

学校運営協議会とは・・・

学校の目標や課題、地域の方々の思いを相互理解したうえで、学校、家庭、地域が「何ができるのか?」という共通の問いが生まれるための学習と話し合い(熟議)を行い、学校運営および運営に必要な支援について協議する組織です。



地域学校協働活動推進員 (CSコーディネーター)とは
 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動をつなぐ役割を担います。

- ①学校・地域住民・企業・団体等との連絡・調整
- ②地域学校協働活動の企画・調整・運営
- ③地域住民への情報提供・活動促進

様々な活動のご相談でご連絡させていただくことがあります。よろしくお願いいたします。

学校と地域が目標やビジョンを共有して【**地域学校協働活動**】を行います。
 奈井江町は子ども会議が部会のひとつに位置付けられているのが特徴です。



奈井江町子ども会議とは

奈井江町は、子どもの権利に関する条例を平成14年に、北海道ではじめて、全国で2番目に制定した町です。条例の中では、子どもの「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の4つの権利を保障しています。この条例の“子どもの社会参加”の権利として【子ども会議】が定められています。奈井江町では、「まちづくり」や「地域活動」へ参加できるよう、また、自由に意見を言えるよう、令和5年度から子ども会議の組織をコミュニティ・スクールの組織として位置づけています。児童会・生徒会役員と公募による有志で、只今、産業まつり出店計画を推進中です。



6/16(月)第2回子ども会議



こんな活動しました

小学校編



走り方教室 5月7, 9, 14, 15日



[奈井江小学校1～6学年]

地域おこし協力隊のコンディショニングトレーナーから、全学年、運動会を前に体育の授業で2回ずつ、体幹を鍛える運動や走り方のコツを学びました。

ふれあい看護体験 5月21日



[奈井江小学校5年生]

毎年5月には、5月12日の看護の日にちなんで5年生が看護体験授業を行っています。町立国保病院の感染管理認定看護師の方から、感染予防等の講義を受けました。洗い残しを確認できる手洗いチェッカーを使った学習や、聴診器で体の音を聞く体験を通して、保健衛生や看護についての理解を深めました。

稲作体験～田植え 5月27日



[奈井江小学校5年生・奈井江商業高校1年生]

ゆめぴりか生産協議会と近隣農家のご協力で、今年も田植えに挑戦しました。植え方の説明をうかがい、田んぼに裸足で入った瞬間、なかなか味わえない感触に大きな歓声が上がりました。コロの印に沿って転ばないように、一本一本丁寧に植えました。



小学校3年生から5年生では、地域のご協力により地域を学ぶ学習として、奈井江のカントリーサインにある米、トマト、メロンについて、さまざまな体験学習を行っています。まとめにはPRちらしを作成し商品に入れていただいている活動もあり、ちらしを受け取った方から温かいメッセージが届くこともあります。

学級園栽培活動



[奈井江小学校各学年]

今年も学級園でさまざまな作物の栽培が始まりぐんぐん育っています。学級園の土おこし、栽培に使うトマトの苗は近隣農家のご協力をいただきました。

ポップコーン種まき 6月9日



[奈井江小学校2年生]

新すながわ農協青年部のご協力です。小さな種を一人2粒ずつ植えました。秋の収穫とポップコーン作りが楽しみです。